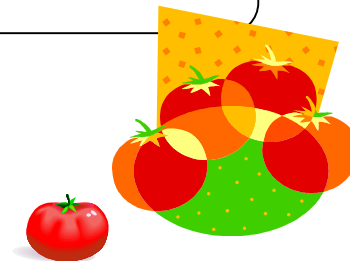


# 視察園概要

3

視察場所：登米市米山町西野字新遠田  
TEL：080-1833-5488  
園主：久保 寛達氏（42才）  
家族構成：本人、妻、長女、次女



## 1. 経営内容

- ① 就農時：（平成17年）  
施設面積 2棟 20a（無償借受）  
施設野菜（トマト専作）
- ② 現在：施設面積 3棟 30a（無償借受）

## 2. 就農するまでの経過

- ・福岡県出身。サラリーマンとして14年間勤務。  
平成16年に結婚と同時に、妻の実家のある登米市に移住。両親と義兄が「きゅうり＋いちご＋稲作」を行っており、1年間一緒に農業に従事する。一からものを作り販売する喜びを知り、一生の仕事にしたいと考えた。
- ・タイミング良く、JAが無償で鉄骨ハウスを貸し出す話があり、このハウスを借受し、就農を開始した。

## 3. 経営の特徴

- ・養液栽培（ロックウール栽培）で、年2作体系。  
定植から収穫まで3ヶ月程度を要す。半年は収入が無い期間がある。  
月別の販売額目標を設定し、従業員一同目標達成に向け頑張っている。
- ・地域の活動として、米山高校の職業体験の受入や独立就農を目指す若い新規就農者の研修生の受入に力を入れている。

## 4. 労働力

- ・2人（本人、妻） 雇用2人（150日程度／年）

## 5. 出荷販売先

- ・直売所（9ヶ所※）7割。 市場出荷（仙台）3割。  
※道の駅わいわいセンター、農直穂野か（仙台市泉区八乙女 セルバ1階）  
泉ヨークタウン、佐沼イトーヨーカドーなど。

## 6. 今後の経営目標（将来の展望）

- ・60才までに、独立就農者を10名位研修受入し、ブランド「登米とまと」と言えるものを確立し、グループ出荷で販路の拡大を目指したい。と言うのが「夢」。

## 7. 新規参入者希望者へ一言

- ・農業は、特別な職業ではない。会社と同じ。社長であって作業員であって、営業マンである。
- ・農業は、生育をみていつに出荷のピークを合わせるかによって、先読みの栽培管理が必要。
- ・社会に不満があって、農業へ逃げ込む考えでは、決して経営としてやっていけない。

